



第63回岩手県高等学校新人柔道大会
第41回全国高等学校柔道選手権大会岩手県大会男子66kg級
優勝

さわさとらい
沢里 頼さん
(久慈高等学校)

■県大会で優勝することができて、自信が持てました。中学時代は、結果を出せなかったけれど、基本を大切に地道にコツコツと練習してきた成果がでてよかったです。東北大会や全国大会でも、一戦一戦を大切に戦いたいです。



第14回高校生・高等専修学校生「私のしごと」作文コンクール
陸前高田市市長賞

ほそはた りん
細畑 鈴さん
(久慈東高等学校)

■宮古市の田老地区にボランティアで訪れたときのことを作文にしました。震災のように一人ではどうしようもできないときに、手を差し伸べられるような社会になってほしいという思いを込めました。受賞できてとてもうれしいです。



第22回岩手県中学校新人大会陸上競技大会
共通男子四種競技
優勝

くせ しせい
久世 紫聖さん
(久慈中学校)

■ハードルと四種競技で新人戦に出場。四種競技は新人戦優勝することができて、うれしかったのですが、記録が目標より低かったので、悔しかったです。来年は、110mハードルで14秒台を出して全国大会に出場することが目標です。



第20回全国高等学校女子ウェイトリフティング競技選手権大会
女子63kg級
出場

たかはし りん
高橋 凜さん
(久慈工業高等学校)

■全国大会の会場にはたくさん人がいて、競技人口の多さにびっくり。緊張した割には、自己ベスト近くまで上げられたので、頑張れたかなと思います。今はけがをしているので、早くけがを治して練習を再開し、来年も全国大会に出場したいです。



第42回全国高等学校総合文化祭弁論部門
文化連盟賞

まつさか さらさ
松坂 更紗さん
(久慈東高等学校)

■県大会でも賞をとれるとは思っていません。岩手県の代表として、全国の舞台で話すのはとても緊張しましたが、出場できてうれしかったです。ほかの出場者の弁論も聞いて勉強や刺激にもなりました。



知事杯争奪第40回岩手県少年空手道選手権大会
中学3年女子組手
優勝

おのざわ みはる
女澤 美晴さん
(夏井中学校)

■県大会を優勝できたのはうれしいのですが、全国大会出場を決める大会で負けてしまったので悔しさが強いです。これまで、県・東北では良い成績を残すことができたのですが、全国大会では最高でもベスト16までしか進むことができません。



第73回国民体育大会「福井しあわせ元気国体」
女子4×100m R
準決勝進出

そうま かな
相馬 佳奈さん
(久慈高等学校)

■大きな舞台でいつもと全然雰囲気の違いがありました。出場している選手もみんなとても速くてすごかったです。自分の中では気持ちよく走れましたし、バトンをしっかりつなぐことができました。今後は個人でも全国大会に出場できる力をつけたいです。



第41回岩手県高等学校総合文化祭美術・工芸展
特賞
第43回全国高等学校総合文化祭
出品

やまがた ももか
山形 百加さん
(久慈高等学校)

■特賞を受賞するのは初めてでびっくり。全国に行けるのでうれしいです。作品の「幸福の輪廻」は、全体的に暗い色調ですが、作品の中の人は暗い中で少し明るい上を向いています。つらい時でも上を見ていれば幸福は訪れるという意味で描きました。



全国スポーツ写真コンクール2018
全国優秀賞

おのでら りな
小野寺 里奈さん
(久慈東高等学校)

■野球の試合中、ネクストバッターズサークルで待っている選手の写真を撮りました。あえて足元だけを撮影。緊張感が伝わるように気を付けました。受賞の報告を聞いて、とてもびっくりしました。今後も写真を続けていければと思っています。

第4位

なついで 夏井 勇輝さん (久慈高等学校)



第73回国民体育大会 ウェイトリフティング競技会

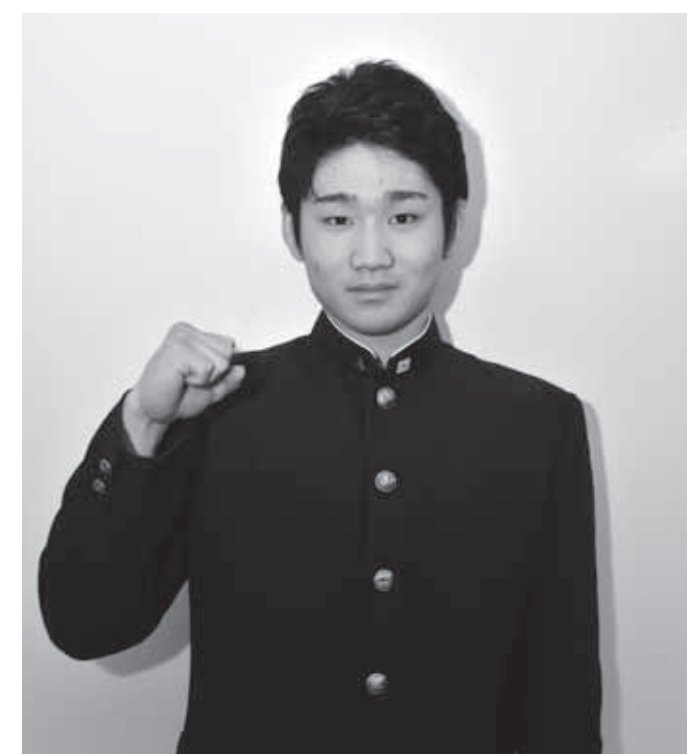
10月6日

6月に開催された「岩手県高等学校総合体育大会」ウェイトリフティング男子69kg級で第2位に輝き、標準記録を突破。10月6日に福井県小浜市で行われた「第73回国民体育大会ウェイトリフティング競技会」でスナッチ104kg、クリーン&ジャークで123kgを記録し、第5位に入賞しました。

慶長さんは「同じ地域の先輩に憧れて工業高校に入学し、ウェイトリフティングを始めました。インターハイでは悔しい思いをしたので、国体で結果を残せてよかったです。ウェイトリフティングは努力をしたら報われるスポーツ。皆さんに興味をもってもらえたらうれしいです。卒業後は市内の企業に就職予定。仕事をしながら競技もできればと思っています」と喜びと今後の目標を話しました。

第5位

けいちょう 慶長 至悟さん (久慈工業高等学校)



第34回U20日本陸上競技選手権大会 男子砲丸投

10月20日

愛知県名古屋市で開催された「U20日本陸上競技選手権大会」男子砲丸投に久慈高校の夏井勇輝さんが出場し第4位に輝きました。

また、10月13日に盛岡市の県営運動公園で開催された「2018年度秋季陸上競技大会」では16m88cmを投げ、岩手県高校新記録を更新しました。

夏井さんは「高校生活最後の大会。17mの記録を狙っていたので、達成できなくて少し残念でした。高校での陸上競技を振り返ると、インターハイで3位になったことが一番印象に残っています。先輩や先生のおかげでここまでこれました。大学に進学しても砲丸投を続け、記録を伸ばしていければと思っています」と大学での活躍を誓いました。